



## 令和6年度 小平市総合防災訓練



5年ぶりに実施された、市民参加型の総合防災訓練（小平第三中学校）

令和6年9月定例会は、9月3日から30日まで28日間の会期で開催されました。

この定例会では、令和6年度小平市一般会計補正予算（第2号）など29件の市長提出議案を可決・同意しました。議員提出議案は1件を閉会中の継続審査としました。請願は2件の取下げを承認し、2件を採択しました。

また、9月4日から3日間にわたり、27人の議員から60件の一般質問がありました。

定例会最終日に提出された令和5年度各会計歳入歳出決算及び下水道事業会計決算の認定議案については特別委員会を設置し、閉会中の継続審査としました。

## 令和6年度 一般会計補正予算（第2号） などを可決

9月定例会

—令和5年度決算審査のための特別委員会を設置—

### 今後の 市議会の日程(予定)

開会時刻 原則として午前9時

場 所 市役所7階

議事を傍聴しませんか  
傍聴される方は、議会事務局へ  
お越しください。

- 11月 5日(火) 公共施設マネジメント調査特別委員会(※1)  
市民と議会の意見交換会(※2)
- 11月 6日(水) 市民と議会の意見交換会(※2)
- 11月 7日(木) 市民と議会の意見交換会(※2)
- 11月 8日(金) 都市基盤整備調査特別委員会(※1)  
市民と議会の意見交換会(※2)
- 11月12日(火) 総務委員会  
請願・陳情締切り(午前中)(※3)
- 11月13日(水) 生活文教委員会
- 11月14日(木) 厚生委員会
- 11月15日(金) 環境建設委員会

- 11月18日(月) 幹事長会議(※4)
- 11月21日(木) 議会運営委員会(※4)
- 11月26日(火) 12月定例会本会議(初日)
- 11月27日(水) 12月定例会本会議(一般質問)
- 11月28日(木) 12月定例会本会議(一般質問)
- 11月29日(金) 12月定例会本会議(一般質問)
- 12月 3日(火) 総務委員会
- 12月 4日(水) 生活文教委員会  
請願・陳情締切り(午前中)(※5)
- 12月 5日(木) 厚生委員会
- 12月 6日(金) 環境建設委員会
- 12月10日(火) 広聴広報特別委員会

- 12月12日(木) 幹事長会議(※4)
  - 12月13日(金) 議会運営委員会(※4)
  - 12月18日(水) 12月定例会本会議(最終日)  
広聴広報特別委員会(※4)
  - 1月14日(火) 広聴広報特別委員会
  - 1月15日(水) 都市基盤整備調査特別委員会
  - 1月16日(木) 公共施設マネジメント調査特別委員会
- (※1) 当日は現地視察を予定しており、委員会室での調査はありません。  
(※2) 詳細は、市議会ホームページをご覧ください。  
(※3) 12月定例会初日日程の受付期限です。  
(※4) 開会時刻については、議会事務局にお問い合わせください。  
(※5) 12月定例会最終日日程の受付期限です。

日程、開会時刻等は変更や追加になる場合もありますので、議会事務局までお問い合わせください。

可決、同意した  
主な議案

令和6年度一般会計  
補正予算(第2号)

本補正予算は、令和5年度の決算を基に繰越金や返還金等の整理を行うとともに、防災・防犯対策や子育て支援施策の充実などを図るものです。

防災・防犯対策として、新たに木造密集地域等の木造住宅を対象に、感震ブレイカー購入費用の補助を開始するとともに、建築物の耐震化等の補助に要する経費を増額するなどします。

併せて、地域における見守り活動支援として、自治会が設置する防犯カメラの補助に要する経費を増額します。

小平市立小学校教師用  
指導書の買入れの追認

これらの議案は、市立小学校における学習指導用に供する教師用指導書について予定価格が2千万円以上の財産の取得に該当していたにもかかわらず、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第3条の規定による議会の議決を経ずに契約を締結したことに

ついて追認を求めます。契約相手方はいずれも株式会社白山房で、随意契約により契約を締結しました。購入数量と契約金額は消費税込みで、平成27年度に1千7百45冊、2千1百7千7百72円、令和2年度に1千9百37冊、3千33万3

児童手当及び児童扶養手当制度の拡充に要する経費を増額するとともに、保育所及び認定こども園への補助を拡充します。

また、ワンストップで遺族の手続を支援するおくやみ窓口を市庁舎1階に設置するほか、公園や道路を含む公共施設の維持修繕や設備の改善などに要する経費を増額し、小・中学校のトイレ洋式化を加速するため、改修に向けた設計を行います。

補正予算の規模は、歳入歳出それぞれ38億4千5百5万4千円を増額し、総額を8百91億9千8百11万1千円とします。

財源構成としては、不交付団体への移行に伴い、普通交付税等を減額するとともに、令和5年度の決算により繰入金及び繰越金を増額するほか、事業の実施等に伴い、国庫支出金、都支出金等を増額します。

小平市長等の給料の  
特例に関する条例

本議案は、議会の議決に付すべき契約にもかかわらず、議会の議決を経ずに物品を購入した事実が発生したこと、この責任を重く受け止め、市長、副市長及び教育長の給料を減額するものです。

条例の内容は、市長等の令和6年10月1日から同月31日まで

小平市自転車等の放置防止に関する  
条例の一部を改正する条例

一橋学園駅周辺タクシー乗り場整備工事に伴う一橋学園駅有料自転車駐車場の移設整備に当たり、現状の道路幅員では、原動機付自転車用の駐車スペースを設けることが困難なことから、移設後は自転車専用の駐車場とするため改正するものです。

改正の内容は、有料自転車駐車場の使用料を定めている一橋学園駅有料自転車駐車場の部から、第一種原動機付自転車及び第二種原動機付自転車の区分を削ります。

施行期日は、規則で定めます。

小平市立大沼図書館・公民館  
ガスヒートポンプエアコンの買入れ

小平市立大沼図書館・公民館で使用するガスヒートポンプエアコンを買い入れるものです。

条件付一般競争入札を行った結果、堀内電機株式会社花落札し、仮契約を締結しました。契約金額は消費税込みで3千9百4万9千8百90円です。

小平市立学童クラブ条例の  
一部を改正する条例

入会児童数の増加に対応するため、花小金井小学校に新たに定員40人の学童クラブを令和7年4月1日に開設することに伴い改正します。

改正の内容は、小平市立花小金井小学童クラブ第三を追加します。

施行期日は、令和7年4月1日です。

教育委員会委員の任命

任期満了に伴う教育委員会委員の任命について同意を求め、議案が提出され、次のとおり任命することに同意しました。

川辺 美沙氏

人権擁護委員候補者の推薦

法務大臣から委嘱される人権擁護委員の候補者を次のとおり推薦することに同意しました。

鈴木 智也氏  
村尾 和俊氏

選挙

任期満了に伴う選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙が行われ、次の方が当選されました。

小平市選挙管理委員会委員  
永田 政弘氏  
長谷川晶子氏  
山岸真知子氏  
若林 克俊氏

小平市選挙管理委員会委員補充員

浅倉 成樹氏  
剣持 庸一氏  
櫻井 正和氏  
佐藤 妙子氏

議案等に対する各議員の賛否

9月定例会

会派名略称  
( )内は各会派の議員数

政和：政和会(8) 公明：市議会公明党(6) フォ：フォーラム小平(5) 共産：日本共産党小平市議団(3) 生ネ：生活者ネットワーク(2)  
一人：一人会派の会(2) 市民：まちづくり市民こだいら(1…無会派) ね新：市議会れいわ新選組(1…無会派)

Table with columns for district, item number, item name, decision result, and individual member votes (賛成/反対) for each party.

○：賛成 ×：反対 ※ 議長は表決に加わりません。

全会一致で議決した議案等(議長は表決に加わりません。)

Summary table of unanimous decisions, listing item numbers, names, and results.

令和5年度決算特別委員会を設置

(市長提案の説明要旨)

令和5年度の決算議案が9月定例会最終日に提出され、議会で審査のため特別委員会を設置しました。

特別委員会は10月15日から4日間審査を行い、採決の結果、いずれの議案も認定すべきものと決しました。今後、12月定例会初日に委員長報告を行い、採決する予定です。

【一般会計】

歳入総額8億97億3千2百64万7千円、歳出総額8億56億6千2百31万3千円、実質収支は37億23万5千円となりました。

歳入では、法人市民税の大幅な増加などにより、2年連続して前年度を上回りました。

歳出では、令和5年度の主な実施事業の内容として、義務教育就学児医療費助成制度の小学校3年生までの所得制限撤廃、学校給食費の多子世帯の保護者負担軽減、带状疱疹ワクチン任意接種助成の開始、SNSを使用した女性相談の試行実施、認知症グループホームの整備、災害時緊急情報配信サービスの導入、寄附物件を活用した公園整備、小平駅南口有料自転車駐車場の更新、小学校通学路の交通安全対策の充実、LINE等を活用した各種サービス導入による行政手続のオンライン化、ふるさと納税返礼品の拡充などのほか、子育て世帯生活支援特別給付金など物価高騰に対する負担軽減策を行いました。

引き続き物価高騰による影響や、今後公共施設の更新が本格化していくことなどを踏まえる財政運営の見直しは厳しい状況です。市民の暮らしを支え、真に必要なサービスを提供し続けるためにも、持続可能な行政運営の確保に努めていきます。

【国民健康保険事業特別会計】

歳入総額百80億7千5百11万4千円、歳出総額百79億3千3百29万9千円、実質収支は1億4千3百81万6千円となりました。

後期高齢者医療制度への移行に伴い、被保険者数が減少する一方で、高齢化の進展や医療の高度化により1人当たりの医療費は増加しています。

歳入では、徴収率は向上しましたが、被保険者数の減少に伴い、国民健康保険税が前年度に比べ1億8千8百69万7千円削減となり、一般会計繰入金は26億6千万円を繰り入れました。

歳出では、保険給付費が前年度に比べ7千7百39万2千円増となりました。

【後期高齢者医療特別会計】

歳入総額5億5千9百30万円、歳出総額5億1千6百79万4千円、実質収支は4千2百50万7千円となりました。

歳入では、被保険者数の増などにより保険料が前年度に比べ6千4百31万7千円、2・6%の増となり、歳出では、療養給付費負担金の増などにより広域連合納付金が前年度に比べ1億6千8百65万4千円、3・7%の増となりました。

被保険者数は2万5千6百27人となり、前年度に比べ874人、3・5%の増となりました。

【介護保険事業特別会計】

歳入総額百63億6千4百5万1千円、歳出総額百58億4千3百96万3千円、実質収支は5億2千8万8千円となりました。

歳入では、法定負担割合に応じた国庫支出金の増等により前年度に比べ4・9%の増となり、歳出では、保険給付費の増により4・8%の増となりました。

第1号被保険者数は4万6千6百97人、要介護、要支援の認定者数は1万3百33人となり、前年度に比べ増となりました。

【下水道事業会計】

収益的収入は41億5千2百24万8千円、収益的支出は37億1千9百41万5千円となりました。

資本的収入は10億9千7百43万5千円、資本的支出は23億7千5百72万5千円となりました。

第二次下水道プランに基づき、重点施策の浸水対策や地震対策、老朽化対策を中心とした事業を実施しました。

◎委員長 ○副委員長

◎一般会計決算特別委員会

◎鈴木 洋一 ○幸田 昌之

◎石津はるか 伊藤 央

◎岩本 誠 さとう悦子

◎佐藤 徹 鈴木だいち

◎津本 裕子 外山まなみ

◎中江 美和 深谷 幸信

◎吉本ゆうすけ

◎特別会計・下水道事業会計決算特別委員会

◎川里 富美 ○細谷 正

◎岡田しんへい 柴尾ひろみ

◎高橋 政美 中倉 茂和

◎橋本 孝二 比留間洋一

◎福室 英俊 水口かずえ

◎三輪 博美 安竹 洋平

◎山田 大輔

政務活動費収支報告

令和5年度(5月分以降※)の政務活動費について、収支を報告します。

※令和5年5月に議員の改選が行われたため、改選後の議員任期における令和5年5月分以降について報告します。

政務活動費とは

地方自治法第100条第14項から第16項まで及び小平市議会政務活動費の交付に関する条例の規定に基づき、議員の調査研究その他の活動に資するため、必要な経費の一部として、議会における会派に対して交付されるものです。会派の所属議員数に応じ、1人当たり月額3万円を乗じた金額がその年度に交付されます。交付を受けた会派には、年度終了後に政務活動費収支報告書を提出することが義務づけられています。

令和5年度(改選後5月分以降)会派別収支状況

単位:円

Table with columns: 経費項目, 説明, 政和会, 市議会公明党, フォーラム小平, 日本共産党小平市議団, 生活者ネットワーク, 一人会派の会, まちづくり市民こだいら, 市議会れいわ新選組. Rows include 交付決定額(A), 調査研究費, 研修費, 広報費, 広聴費, 要請及び陳情活動費, 会議費, 資料作成費, 資料購入費, 人件費, 事務所費, 支出合計(B), 返還額(A-B).

各会派の収支報告書や領収書等は、議会図書室でご覧いただけるほか、ホームページでも公開しています。詳しくは小平市議会のホームページ (https://www.city.kodaira.tokyo.jp/gikai/) をご覧ください。

市政を問う

一般質問要旨

一般質問とは

議員が市政全般にわたり、執行機関に対し事務の状況及び将来に対する方針等について質問することをいいます。

※QRコードについて

お手持ちのスマートフォンなどからQRコードを読み取ると、各議員の一般質問の録画映像をご覧いただけます。

市議会ホームページの「小平市議会 議会中継」のページに遷移します。

(QRコードは、株式会社デンソーウェーブの登録商標です。)



窓口業務の市民サービス向上を  
目指して／産後ケアの充実を  
高橋政美議員  
(市議会公明党)



窓口業務における  
市民サービスの向上を目指して

質問 ①高齢者など耳が聞こえにくい人に向けて軟骨伝導イヤホンを窓口等に設置すべきでは。

②自治会長交代の市への連絡で、10分近い同じ連絡作業を5つの連絡先にしたと市民から聞いた。電子申請にすべきでは。

市長 ①軟骨伝導イヤホンを設置した自治体からは、雑音が多く、非常に聞きやすいといった感想が寄せられていると聞いていますので、今後、設置すべき窓口等について検討していく。

②自治会長の負担軽減の面から、意見も踏まえ今後検討する。

安心して子育てのできる小平へ、  
産後ケアの充実を

質問 ①訪問型産後ケア事業について、ニーズの高い助産師訪問の制限を2回から5回へ拡充すべきと考えるが、見解は。

②産後ケア事業の宿泊型、日帰り型ではきょうだいの受け入れができない。きょうだいも受け入れられる施設を設立しては。

市長 ①産婦・新生児訪問として1回、心身の不調等がある人は追加で2回、産後ケア事業の訪問型と合わせて5回受け取ることができており充足されている。

②事業の目的等から難しいが、妊産婦の意見等を聞き研究する。



子どもたちが安心して学べる  
環境を／安全で住みやすいまちに  
橋本孝二議員  
(市議会公明党)



子どもたちが安心して学べる  
環境を実現するために

質問 ①不登校対策として校内別室指導を拡充すべきだが、取組と課題及び今後の方向性は。

②こどもら特別活動の日は、児童・生徒の人權意識の醸成が図られた取組であり、今後も継続、発展させるべきだが見解は。

教育長 ①令和6年度は小平第四中学校など3校で指導している。課題と方向性は、教室復帰など段階的支援策を講ずること等と捉え今後も検討する。

②7年度以降も継続して実施し、児童・生徒が自己実現を図ろうとする態度等を養っていく。

市民からの声をかたちに  
安全で住みやすいまち小平に

質問 ①市立公園利用の活用事例を分かりやすく広報し、公園利用を促進すべきだが見解は。

②自治会の災害弱者(要支援者)体験訓練について、各自主防災組織へ周知等すべきでは。

市長 ①事例を踏まえた広報をSNSで行っており、8月は桜上水公園の盆踊り大会の写真を掲載し、LINE等で発信した。引き続き広報に努め促進を図る。

②自主防災組織間での先進的取組等の情報共有は、防災力強化に寄与する。地域防災フォーラムでの発表など周知に努める。



児童クラブ受入れ拡充を／交通安全  
対策／愛される鎌倉公園に  
幸田昌之議員  
(市議会公明党)



児童クラブの受入れ学年の  
拡充を進めるべき

質問 受入れ学年拡充を小学校4年生から実施すべきでは。

市長 ほとんどのクラブで定員を超えて受け入れており困難である。高学年の受入れは、施設の利用等の課題もあり、今後の状況を踏まえて見解は。

市民の命を守る  
交通安全対策を進めよう

質問 自転車運転のモラル向上の対策を進めるべきだが見解は。

市長 これまでも小平警察署などと連携し、通勤・通学の時間

市民に愛される  
鎌倉公園とするために

質問 都市計画公園3・3・1号鎌倉公園整備事業のスケジュール変更の経緯は。

市長 第2期整備区域で、一部の地権者から用地交渉の早期開始の要望を受け、他の地権者の意向も確認の上検討し、都市計画事業の認可の早期取得に向けて準備を進めることとした。

【掲載分以外の質問項目】  
○開発が進む小川東町の安全対策について



図書館DXの取組について／  
吃音の早期発見、相談体制について  
岩本 誠議員  
(フォーラム小平)



図書館DXの取組について

質問 ①図書館窓口に行かなくても予約資料を受け取ることができ、予約ロッカーを中央図書館に試行導入できないか。

②電子図書館の検討状況は。

教育長 ①仲町図書館に設置しており、一定の利用があるが、一方で職員の作業が煩雑という課題がある。現在、小川駅西口新公共施設に移転後の小川西町図書館で導入を検討している。

②多額の費用を要する一方、導入後に利用が低迷している図書館もあることから、他市の導入状況を引き続き研究していく。

吃音の早期発見、  
相談体制について

質問 ①吃音を十分に発見できるように、3歳児健康診断の問診票に吃音を明記した項目を設けるべきと考えるが、市の見解は。

②保健師及び保護者に対し、吃音の理解促進を目的としたリーフレットを配布しているか。

市長 ①国の通知や手引に基づき問診票を作成していることから、国の動向を注視していく。

②吃音に特化したものは作成していないが、1歳6か月児健康診断の対象者全員に、親子で楽しむことばがけのヒントについてのチラシを配布している。



大規模災害に備えよう／重症  
心身障がい児等への支援の拡充を  
佐藤 徹議員  
(市議会公明党)



令和6年能登半島地震を教訓に  
大規模災害に備えよう

質問 ①市で災害対策本部が設置できない場合も想定し、都や国等と設置場所確保の協定締結に向けた協議をすべきでは。

②ペットとの避難の視点から、屋外設置のテントは全包围型にすべきだが、市の見解は。

市長 ①市庁舎等は必要な耐震性を確保しており、全施設が使用できなくなる可能性は低いが、地域防災計画等で市庁舎が被災した場合に備え、代替施設の整備の方向性を示しているため、設置場所確保の協定を研究する。

②小・中学校等の防災倉庫に

重症心身障がい児・者等と  
その家族への支援の拡充を目指して

質問 ①人工呼吸器を装着する重症心身障害児等への停電時の備えとして、蓄電池等の購入補助を日常生活用具に追加しては。

②重症心身障害児(者)在宅レスパイト事業の早期導入は。

市長 ①必要性は認識しているが、現在取り扱っていない。引き続き情報収集に努めていく。

②夜間の対応等に課題があるため、実施には至っていない。引き続き、短期入所の拡充を事業所に働きかけるなどしていく。



サインを見逃さない健康施策／  
元気がでる花小金井駅前構架  
津本裕子議員  
(市議会公明党)



サインを見逃さない  
健康施策の実施について

質問 ①小児科医不足から、1歳6か月、3歳児の集団健診の在り方を検討すべきだが見解は。

②5歳児健診の実施とともに、地域のフォローアップ体制が重要だが、課題への手だては。

市長 ①昨今の市内の小児科医は減少傾向にあり、確保が課題である。令和6年度から、小平市医師会と意見交換している。

②支援体制の構築には、医師や専門の医療機関の確保等の課題がある。こども家庭センター関係機関連携会議において、引き続き、地域の多様な主体と情

安全で元気がでる  
花小金井駅前を構築しよう

質問 ①南口のインターロックの補修について損傷の大きい箇所は費用負担を検討しては。

②北口の現状のベンチ整備や、日よけとベンチの増設は。

市長 ①小平市道として管理しているため、通常の道路利用により生じる損傷の補修等は市が行うべきものと認識している。

②現状のベンチは必要に応じて補修を行うなど適切な管理に努めていく。新たな日よけとベンチの増設は、ニーズ等を把握しながら、対応を検討していく。



伊藤の指摘が事実と判明  
パワハラ職員を処分するも水山の一角  
伊藤 央議員  
(一人会派の会)

早期退職者が後を絶たない  
小平市役所を改革するために

質問 ①令和5年9月定例会の一般質問で私が指摘したハラスメントの調査から処分まで10か月以上を費やしている。迅速な対応が求められることは当たり前であるが、市の対応速度に問題はないか。

②都市開発部における過去3年間の、定年退職及び勧奨退職を除く退職者数は。

③そのうち技術職の人数は。

④技術職の職員が多く早期退職することへの市の受け止めは。

⑤庁内の組織統制、市長、副市長の組織統制能力に問題があるか。

⑥全ての常勤職員を対象にパワハラ防止研修、理解度チェックを実施したか。

⑦7人である。

⑧事業の安定的な執行に少なからず影響があるが、退職理由は様々であり、一定程度は受け止めざるを得ない。

⑨適切な組織運営に支障を来すものであり、重く受け止めている。

⑩全ての常勤職員を対象にパワハラ防止研修、理解度チェックを実施した。



交通事故の防止と犯罪の抑制  
小平駅周辺の賑わいの創出  
虹川 浩議員  
(市議会公明党)

交通事故の防止と犯罪の抑制で、  
あぶないを安全安心に

質問 ①小平高校通りの制限速度を時速60メートルから30メートルに引き下げるべきでは。

②七小東公園等への防犯カメラ設置を推進すべきだが見解は。

市長 ①交通管理者からは、沿道等の住民の理解を得る必要等があり短期間での規制は困難と聞いている。注意喚起看板の設置等してきたが、今後、新たな速度抑制の方策を検討していく。

②防犯カメラの活用が犯罪抑制効果などに有効である。器物損壊や自転車の盗難等が多い公園を中心に設置を検討していく。

③7人である。

④事業の安定的な執行に少なからず影響があるが、退職理由は様々であり、一定程度は受け止めざるを得ない。

⑤適切な組織運営に支障を来すものであり、重く受け止めている。

⑥全ての常勤職員を対象にパワハラ防止研修、理解度チェックを実施した。



一般廃棄物処理基本計画と食品ロス  
一橋学園駅北口の諸課題  
中江美和議員  
(フォーラム小平)

第四次一般廃棄物処理基本計画と  
食品ロス削減の推進を問う

質問 ①市のクーリングシエルトへのウォーターサーバー(マイボトル用給水機)設置は。

②食品ロス削減の施策として、兵庫姫路市のように、市のオリジナル店に配布しては。

市長 ①クーリングシエルトのうち40か所に飲み口型冷水機、3か所に冷水の出る給茶機の設置等しており設置の考えはない。

②ドギーバッグ等による食べ残しの持ち帰りは、食中毒等のリスクも考えられ、慎重な検討が必要がある。一方、国では持ち帰りに関するガイドラインの検討が進められているため、小平商工会等と意見交換していく。

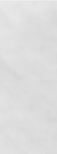
一橋学園駅北口の諸課題について問う

質問 ①学園駅前公園の防犯カメラ設置について検討状況は。

②学園駅前公園のトイレは頻りに壊されている。新設しては。

市長 ①防犯カメラの見通しの確保などの課題を解決し、設置を検討するとともに、公園利用者のマナーアップに努めていく。

②トイレ棟は更新時期が到来しておらず、施設の長寿命化の観点から新設による更新の考えはない。適切な修繕等に努める。



兵庫県姫路市のオリジナルドギーバッグ「お菊箱」



教育DX/データセンター等の  
デジタルインフラ誘致について  
深合幸信議員  
(政和会)

NEXT GIGAに向けた  
戦略的な教育DXの推進を

質問 ①ネットワーク整備について、国が公表した当面の推奨帯域への対応状況と整備計画は。

②教育情報セキュリティポリシーの策定に関する現状と今後の計画は。

教育長 ①ネットワークの改善を図ってきたが、国の示す当面の推奨帯域を満たす状況ではない。現在整備計画はないが、ネットワーク環境の改善に努める。

②国が教育情報セキュリティポリシーに関するガイドラインを改訂したため、現在、市でも策定に向けて検討を進めている。

データセンター等のデジタルインフラの誘致戦略について

質問 ①データセンターの整備について、トップセールスでの誘致等の取組は。

②エッジデータセンターは、設置面積が小さく、利用者の近くに設置されることでデータ通信時の遅延の解消等のメリットがある。整備誘致への見解は。

市長 ①トップセールスでの誘致等はこれまで検討していない。将来的にスマートシティの推進に寄与する可能性がある。現時点で誘致等の予定はないが、都市型の企業誘致や創業等に有効な手段の一つと認識している。



特色ある教育推進を進めるため  
効果的なふるさと納税活用を  
石津はるか議員  
(政和会)

特色のある教育推進と、より一層  
こどもへの投資を進めるため

質問 ①物価高騰等の影響を受け値上がりする校外学習費用の負担額を見直すべきだが見解は。

②国際交流を含めたこどもたちの体験の機会創出を積極的に進めていくべきだが見解は。

教育長 ①市では、市の負担金額のほか、付添看護師派遣や緊急時の借上げタクシー等を負担しており、見直しの考えはない。

②小学校5学年での八ヶ岳移動教室や、中学校2学年での職場体験など体験活動の充実に取り組んでいる。今後も体験活動等を充実させ、人間性を育む。

今こそ、効果的なふるさと納税制度の活用を

質問 ①令和5年度のふるさと納税の流入額と流出額は。

②マーケティング視点の導入や外部協力者の活用等を含めた抜本的な改革が必要だが見解は。

市長 ①市外在住者からの寄附は約93万4千円である。一方、寄附金税額控除額は約8億円で、普通交付税措置を加味しても約2億円が流出している。

②引き続き、生まれ育ったふるさとへの貢献や、自ら応援したい自治体を選べるという制度の趣旨を踏まえ、返礼品は市内産業団体等と協力し、取り組む。



市の産後ケア事業について  
市の公園のトイレ設置について  
鈴木洋一議員  
(政和会)

市の産後ケア事業について

質問 ①今後、産後ケア事業をどのように拡充していく予定か。

②市民に対し産後ケア事業をどのように情報提供しているか。

市長 ①8月に宿泊型、日帰り型の利用区分を追加して間もないことから、今後の利用状況や妊産婦のニーズを見極めるとともに、近隣市で産後ケア事業を実施できる医療機関等と意見交換を図りながら検討していく。

②市報や市ホームページ、子育て支援アプリに掲載したほか、母子健康手帳交付時に渡す母子の保健バッグの中にチラシを利用者からの設置の要望はない。

市の公園のトイレ設置について

質問 ①現在、市の公園におけるトイレの設置状況は。

②武蔵公園はトイレがないが、市民から要望ほどの程度あるか。

市長 ①中央公園や東部公園をはじめとして、40の公園にトイレがある。

②令和4年度に公園整備に当たり要望があったが、その後、利用者からの設置の要望はない。



再び、熱中症対策について  
大雨被害を最小限に抑えるために  
岡田しんぺい議員  
(フォーラム小平)

再び、熱中症への対策について

質問 ①気候変動適応法が改正され、熱中症特別警戒アラートが創設された。仮に発出された場合に市が行う事柄は。

②夏季休暇中のこどもたちの遊び場や避暑利用として体育館を開放してはどうか。

市長 ①ホームページ等で市民に周知し、庁内では関係部署が連携等を図るとしている。

②平成26年度策定の東京都豪雨対策基本方針に沿い、対策目標降雨を見据えている。現プラン見直しの際は5年度に改定された同方針等を踏まえ検討する。

頻発するゲリラ豪雨などの大雨の被害を最小限に抑えるために

質問 ①令和6年度のゲリラ豪雨などの大雨の状況と道路冠水、住宅、農地等への浸水被害は。

②第二次下水道プラン策定時の想定を上回る降水量に対し、数値目標の見直しなどの検討は。

市長 ①市域への大雨警報の発令は8月時点で7回あった。道路冠水は市内2か所把握している。その他の被害はなかった。

②平成26年度策定の東京都豪雨対策基本方針に沿い、対策目標降雨を見据えている。現プラン見直しの際は5年度に改定された同方針等を踏まえ検討する。



子育てで選ばれる街／小学校と東部公園プールの更新 (フォーラム小平)



子育てで選ばれる街 小平となるために

小平第十一小学校と東部公園プールの更新について

質問 ①子育てしやすい街のアピールのためにしていることは。

質問 ①東部公園プールは、小学校の水泳授業での利用を想定している。利用学校数でコストも変わると考えるが計算方法は。

市長 ①子育て相談等の支援の施策を...

市長 ①簡易VFMの検討を行っている。従来方式とPFI方式とで実施の場合のコストを比較し、...

教育長 ②慎重な検討が必要である。いじめ防止基本方針等に沿った対応に取り組む等する。

市長 ②教育委員会と調整し、要求水準書等で示す予定である。



児童虐待を兎相に丸投げするな／いじめ改善を握りつぐす市長 (一人会派の会)



児童虐待の誤認保護・過剰保護による親子分離を防ぐために

質問 一時保護解除後に不登校になっているこどもの割合は。

市長 小平児童相談所に確認したところ、公表していないとのことである。

いじめ対応改善の予算要望を市長が承認しなかったのか

質問 市教育委員会は、いじめ重大事態調査報告書の作成を第三者に委託するため、40万円の予算要望をしていたことになるが、市長はなぜこれを承認しなかったのか。

教育長 令和6年度予算の予算

質問 審査中の審査請求について、請求から最長どれくらいかかるのか。

市長 審査請求から4年3か月が経過しているものがある。

新体制の行政不服審査会とこれまでの審査状況等について

市長 審査請求から4年3か月が経過しているものがある。



萩山公園プールの跡地活用／小平市の保育を充実させるために (政和会)



萩山公園 プール跡地活用について

小平市の保育の役割をより充実させるために

質問 ①近隣の小・中学校を対象にワークショップも必要では。

質問 ①民間保育園を基幹園にできないか。

市長 ①小学生を対象にワークショップ等を検討している。

市長 ②震災時に0〜3歳児と家族を基幹園で受け入れられるか。

教育長 ②早期の通常保育の再開に努めるため、受入れは困難である。

市長 ③卓球室を含む管理棟は解体し屋外スポーツ施設を整備予定。

市長 ④設置は想定していない。今後他自治体の事例を研究する。

市長 ④横浜型医療的ケア児・者コデイネーターと同様の体制は。

市長 ①保育士の配置等が課題。

市長 ②早期の通常保育の再開に努めるため、受入れは困難である。

教育長 ③看護師の配置に対する財政的支援を実施している。

市長 ④横浜市の事例も踏まえコデイネーター配置等を検討する。



住宅リフォーム助成制度創設を／子どもたちによりよい教育を (日本共産党小平市議団)



住宅リフォーム助成制度等、安心して住み続けられる住環境を

子どもたちによりよい教育環境を求め

質問 住まいは生活の基本であり、長く住み続けることができると、住宅リフォーム費用の状況について、改善はしているのか。

質問 ①令和6年度の市立小・中学校の教職員の欠員、未配置の状況について、改善はしているのか。

市長 安全・安心な工事の依頼を目的とした住宅リフォームあつせん制度を実施しているほか、耐震改修補助など一定の政策目的に沿った住宅リフォームを対象とした支援を行っている。

市長 ②エデュケーション・アシスタントの配置状況は。

教育長 ①第1学期の開始時点で比較すると、5年度は小学校で3人の欠員が発生していたが、6年度の欠員はなかった。

市長 ①児童館や子ども広場を開設している。夏休み期間中は、使い方を工夫し多くの利用者が快適に過ごせるよう努めている。

教育長 ①公民館では夏休み学習室を設置するなどしている。

市長 ②児童館等が混雑し遊ぶ場が限られる際は、空き部屋利用が有効である。

市長 ②児童館等が混雑し遊ぶ場が限られる際は、空き部屋利用が有効である。

市長 ②児童館等が混雑し遊ぶ場が限られる際は、空き部屋利用が有効である。



中学校部活動地域連携等／給食費無償化とアレルギー対応 (政和会)



中学校部活動地域連携・地域移行を推進しよう

小・中学校給食費無償化と給食の食物アレルギー対応について

質問 ①平日の部活動地域連携についての課題の捉えは。

質問 ①学校給食のアレルギー対応は。

市長 ②小平が目指す部活動の在り方は。

市長 ②小平に子どもの権利条例が市民の声を聴くための取組は。

教育長 ①持続可能な部活動の実現には、部活動指導員等が欠かせないため、それらを担う人材の確保等が課題と捉えている。

市長 ①平成26年3月に市立小・中学校における食物アレルギー対応方針を作成し、この方針に基づき、安全性を最優先に考慮した対応を行っている。

市長 ②多額の財源が必要となることから、国や東京都の動向等を見極めながら、令和7年度予算編成の中で判断していく。

市長 ②多額の財源が必要となることから、国や東京都の動向等を見極めながら、令和7年度予算編成の中で判断していく。



夏休み期間中のこどもの場所の確保を／市民無料相談の在り方 (フォーラム小平)



夏休み期間中にも子どもたちが過ごせる場所を確保すべき

市民無料相談の在り方について

質問 ①熱中症警戒アラートが発表された際に外出をなるべく控えるに当たり、屋内の居場所等の確保についての検討状況は。

質問 ①市民無料相談を行う土曜日の業種と報酬額は。また、無償の業種とその受け止めは。

市長 ①一回当たり税抜きで弁護士3万円、税理士9千円、司法書士6千円等である。行政書士、土地家屋調査士等が無償だが、各士業で事情が異なり、個別対応が望ましいと考えている。

市長 ①一回当たり税抜きで弁護士3万円、税理士9千円、司法書士6千円等である。行政書士、土地家屋調査士等が無償だが、各士業で事情が異なり、個別対応が望ましいと考えている。

市長 ②これまで検討等に至る状況ではなかったため、行っていないが要望に応じて対応していく。

市長 ②これまで検討等に至る状況ではなかったため、行っていないが要望に応じて対応していく。

市長 ②これまで検討等に至る状況ではなかったため、行っていないが要望に応じて対応していく。



子どもの権利条例を小平に／訪問介護の課題等について (生活者ネットワーク)



子どもの声を聴いて子どもの権利条例を小平に

高齢者の暮らしを支える訪問介護の課題等について

質問 ①子ども計画策定に当たり、こどもの意見聴取が必須だが市民の声を聴くための取組は。

質問 ①国は2026年に、2022年度比で25万人の介護職員が不足すると推計している。市の推計と訪問介護の課題を把握しているか。

市長 ①こどもや若者、子育て当事者の視点を尊重し、意見を聴きながら進めることが重要である。こどもに関する意識・実態調査やワークショップのほか、声を聴かれないこども・若者の意見聴取についても検討する。

市長 ①推計は行っていないが、訪問介護等を担う介護職員の確保が課題と認識している。

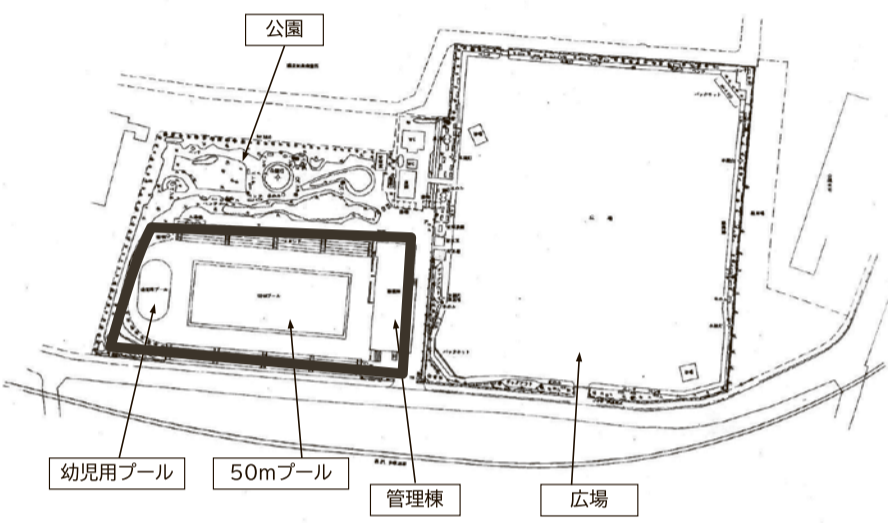
市長 ②今後、こども基本法や子ども権利条約の理解促進、普及啓発に取り組む中で、その集大成としてこども自身が望む形の現実を目指していく。

市長 ②今後、こども基本法や子ども権利条約の理解促進、普及啓発に取り組む中で、その集大成としてこども自身が望む形の現実を目指していく。

市長 ②今後、こども基本法や子ども権利条約の理解促進、普及啓発に取り組む中で、その集大成としてこども自身が望む形の現実を目指していく。

市長 ②今後、こども基本法や子ども権利条約の理解促進、普及啓発に取り組む中で、その集大成としてこども自身が望む形の現実を目指していく。

市長 ②今後、こども基本法や子ども権利条約の理解促進、普及啓発に取り組む中で、その集大成としてこども自身が望む形の現実を目指していく。



萩山公園整備対象地 (東部公園のプール再整備・萩山公園のプール跡地活用に関する公民連携事業 実施方針より抜粋)



建物の断熱化を/私道補助事業をもっと活用するために



健康の維持、省エネ対策として建物の断熱化をすすめよう

質問 ①市が行う既存窓への断熱改修助成の利用状況は。

②市立小・中学校で断熱の取組について検討していることは。

③小・中学校体育館にエアコンが設置された。効果や課題は。

市長 ①令和6年度は、8月末時点で25件の申請があった。

教育長 ②第十五小学校と第三中学校の最上階の教室の窓に遮熱フィルムを貼り検証している。

③夏場の体育館での授業の実施可能日が増えている。課題は、体育館は断熱性能が低く、冷房効果の実感に時間がかかる。

質問 ①私道補助事業の重要性の認識は。

②申請から工事完了まで何年くらいかかるか。

③直近5年間で、既存の私道を市に寄附した件数は。

④人件費や資材等の高騰から、私道補助事業費増への見解は。

市長 ①私道の健全性や良好な生活環境の維持に寄与している。

②大規模な工事は約5、6年、小規模な工事は約1年である。

③3件である。

④大規模な工事は最新の単価を用いて適宜予算計上している。

質問 ①法改正後の一次エネルギー消費量基準を満たす学校数は。また、学校環境衛生基準で教室の温度は18℃以上28℃以下が望ましいがクリアしているか。

②既存の住宅に対する屋根や外壁、窓などの断熱化に係る市の補助金あるいは助成はあるか。

教育長 ①令和7年4月以降の新基準を全て満たす学校はない。昨今建設した校舎の増築棟などで6棟が新基準を満たしている。また、6年度に夏期温度検査を実施した54教室中、小学校で1教室が基準に不適となった。



公共施設や住宅の断熱化/介護職員宿舎借り上げ支援事業



公共施設や住宅の断熱化について

質問 ①法改正後の一次エネルギー消費量基準を満たす学校数は。また、学校環境衛生基準で教室の温度は18℃以上28℃以下が望ましいがクリアしているか。

②既存の住宅に対する屋根や外壁、窓などの断熱化に係る市の補助金あるいは助成はあるか。

教育長 ①令和7年4月以降の新基準を全て満たす学校はない。昨今建設した校舎の増築棟などで6棟が新基準を満たしている。また、6年度に夏期温度検査を実施した54教室中、小学校で1教室が基準に不適となった。

質問 ①事業者が提出した公募設置等計画は公開されるか。

②市が事業者から受け取る収支決算書や事業計画書等の書類は情報公開の対象となるか。

市長 ①現場周辺でドライバー等への啓発活動を行うなどした。今後の改善に向けては、事故のあった交差点付近に、自転車利用者向けに注意喚起用の路面標示シートを施工する予定である。

教育長 ②通学路見守りボランティアやスクールガードによる登下校時の見守り活動を行っている。今回の事故を受け、今後必要な対応を検討していく。

質問 ①鎌倉公園整備に向けた用地交渉について、市民が代替地の取得等をした場合は不動産取得税が軽減されるのか。

②用地取得に当たり、買取例等の提示及び説明をすべきでは。

市長 ①市に土地を売却し、または建物等の補償を受けた権利者は、一定の要件を満たす場合には、代替不動産の取得に對してかかる不動産取得税の課税の特例等の対象となる。

②土地売買代金等は、事業認可の取得後に土地価格の評価等の調査を行った上で補償額を算したものと認識している。

質問 ①小川駅西口新公共施設等の管理運営に関し、指定管理者制度とする考えか。

②市民館運営審議会に諮問しないことを決めた経過は。

市長 ①複合施設の中で、公民館事業の企画運営については直営とし、そのほかについては指定管理者制度を検討している。

教育長 ②同審議会は、公民館で企画実施される事業内容等を調査審議するものである。条例改正に伴い、現在の公民館事業を変更、中止するなどの要素はないため諮問は予定していない。

質問 ①学校給食費無償化を単年度の取組とせず、継続するべきと考えるが市の見解は。

②市内私立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の学校給食費無償化を実施すべきでは。

市長 ①国や東京都の動向、市の財政状況を見極めながら、来年度の予算編成の中で判断する。



鎌倉公園事業の進め方/市内事業者を追い詰めてはいけない



鎌倉公園の事業はより市民に寄り添った進め方をすべき

質問 ①鎌倉公園整備に向けた用地交渉について、市民が代替地の取得等をした場合は不動産取得税が軽減されるのか。

②用地取得に当たり、買取例等の提示及び説明をすべきでは。

市長 ①市に土地を売却し、または建物等の補償を受けた権利者は、一定の要件を満たす場合には、代替不動産の取得に對してかかる不動産取得税の課税の特例等の対象となる。

②土地売買代金等は、事業認可の取得後に土地価格の評価等の調査を行った上で補償額を算したものと認識している。

質問 ①小川駅西口新公共施設等の管理運営に関し、指定管理者制度とする考えか。

②市民館運営審議会に諮問しないことを決めた経過は。

市長 ①複合施設の中で、公民館事業の企画運営については直営とし、そのほかについては指定管理者制度を検討している。

教育長 ②同審議会は、公民館で企画実施される事業内容等を調査審議するものである。条例改正に伴い、現在の公民館事業を変更、中止するなどの要素はないため諮問は予定していない。

質問 ①学校給食費無償化を単年度の取組とせず、継続するべきと考えるが市の見解は。

②市内私立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の学校給食費無償化を実施すべきでは。

市長 ①国や東京都の動向、市の財政状況を見極めながら、来年度の予算編成の中で判断する。

教育長 ②同審議会は、公民館で企画実施される事業内容等を調査審議するものである。条例改正に伴い、現在の公民館事業を変更、中止するなどの要素はないため諮問は予定していない。

質問 ①学校給食費無償化を単年度の取組とせず、継続するべきと考えるが市の見解は。

②市内私立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の学校給食費無償化を実施すべきでは。

市長 ①国や東京都の動向、市の財政状況を見極めながら、来年度の予算編成の中で判断する。

教育長 ②同審議会は、公民館で企画実施される事業内容等を調査審議するものである。条例改正に伴い、現在の公民館事業を変更、中止するなどの要素はないため諮問は予定していない。

質問 ①学校給食費無償化を単年度の取組とせず、継続するべきと考えるが市の見解は。

②市内私立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の学校給食費無償化を実施すべきでは。



被爆80年に向けた非核平和事業を/十小通りの交通安全対策



被爆80年に向けた非核平和事業のさらなる発展を求める

質問 ①本年度の小・中学生の広島平和学習事業の定員数と応募者数は。また、来年度の被爆80年に向け、定員拡充など検討していることはあるか。

教育長 今年度の定員は10人、応募者数は103人である。定員拡充については、戦後・被爆80年に向けた同事業の中で、今後検討していく。

質問 ①事業者が提出した公募設置等計画は公開されるか。

②市が事業者から受け取る収支決算書や事業計画書等の書類は情報公開の対象となるか。

市長 ①現場周辺でドライバー等への啓発活動を行うなどした。今後の改善に向けては、事故のあった交差点付近に、自転車利用者向けに注意喚起用の路面標示シートを施工する予定である。

教育長 ②通学路見守りボランティアやスクールガードによる登下校時の見守り活動を行っている。今回の事故を受け、今後必要な対応を検討していく。

質問 ①7月11日に十小通りの交差点で発生した自動車と自転



公園やグラウンドのParki PFIと指定管理者制度の影響



公園やグラウンドのParki PFIと指定管理者制度の影響

質問 ①事業者が提出した公募設置等計画は公開されるか。

②市が事業者から受け取る収支決算書や事業計画書等の書類は情報公開の対象となるか。

市長 ①現場周辺でドライバー等への啓発活動を行うなどした。今後の改善に向けては、事故のあった交差点付近に、自転車利用者向けに注意喚起用の路面標示シートを施工する予定である。

教育長 ②通学路見守りボランティアやスクールガードによる登下校時の見守り活動を行っている。今回の事故を受け、今後必要な対応を検討していく。

質問 ①事業者が提出した公募設置等計画は公開されるか。

②市が事業者から受け取る収支決算書や事業計画書等の書類は情報公開の対象となるか。

市長 ①現場周辺でドライバー等への啓発活動を行うなどした。今後の改善に向けては、事故のあった交差点付近に、自転車利用者向けに注意喚起用の路面標示シートを施工する予定である。



避難所運営マニュアルは災害への備えの実効性を高めよ



避難所運営マニュアルは災害への備えの実効性を高めよ

質問 ①小平第一小学校の避難所運営マニュアルについて、完成の報告及び共有状況は。

②漏水のためプールに水が張られていない小平第一小学校において、マンホールトイレの使用可否とトイレ問題への対応は。

③小平第一小学校の避難所生活者数の想定は。

④使い捨てトイレ購入に係る補助金創設への見解は。

市長 ①避難所開設準備委員会において、委員が内容を検討するなど、作成段階から共有している。完成時も同様に確認して

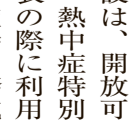
定するため、権利者の相談や要望に応じて個別に対応していく。

市の公共工事で市内事業者を追い詰めてはいけない

質問 ①鷹の台駅前広場整備工事の施工に関して、市は監督員としての責務を果たしたか。



再び、公民館等は指定管理者制度でどう変わるのか



再び、公民館等は指定管理者制度でどう変わるのか

質問 ①小川駅西口新公共施設等の管理運営に関し、指定管理者制度とする考えか。

②市民館運営審議会に諮問しないことを決めた経過は。

市長 ①複合施設の中で、公民館事業の企画運営については直営とし、そのほかについては指定管理者制度を検討している。

教育長 ②同審議会は、公民館で企画実施される事業内容等を調査審議するものである。条例改正に伴い、現在の公民館事業を変更、中止するなどの要素はないため諮問は予定していない。

質問 ①学校給食費無償化を単年度の取組とせず、継続するべきと考えるが市の見解は。

②市内私立小・中学校に在籍する全ての児童・生徒の学校給食費無償化を実施すべきでは。

市長 ①国や東京都の動向、市の財政状況を見極めながら、来年度の予算編成の中で判断する。

市指定する施設は、開放可能日等において、熱中症特別警戒アラート発表の際に利用できるほか、熱中症特別警戒アラートの発表がなくても、日中猛暑時等の一時的な休息の場として利用できる。

※4 データセンターとはインターネット用のサーバーやネットワーク機器などの装置を設置、運用することにより特化した施設の総称のこと。

※5 NEXT GIGAとはGIGAスクール構想の第二期のこと。1人1台端末の計画的な更新等が行われる。

※6 VFMとはValue For Moneyの略称で、支払いに対して価値の高いサービスを提供するという考え方のこと。

用語の解説

※1 軟骨伝導イヤホンとは耳の入り口付近の軟骨を振動させて音声を伝える軟骨伝導の仕組みを利用したイヤホンのこと。耳の中に入れる必要がないため汚れにくく、耳穴を塞がないため周囲の音が聞こえるメリットがある。

※2 在宅レスパイト事業とは在宅で介護する家族の介護負担軽減、一時休息(レスパイト)等を図るため、自宅に訪問看護師を派遣し、医療的ケア等を一定時間代替する事業のこと。

※3 クーリングシエーターとは気候変動適応法に基づく指定暑熱避難施設のこと。小平

一般質問

# 請願・陳情

9月定例会では、請願4件を新たに受理し、2件の取下げを承認、2件を採択しました。陳情は2件を受理し、全議員及び執行機関に陳情文書表を配付しました。採択した請願の要旨は次のとおりです。

## 教育長のいじめに関する指示及び指導を文書で記録に残すこと等を求めることについて

いじめに関する教育長からの教育者に対する指示及び指導は口頭でなされ、文書、記録が存在しないものがあります。

市立小学校で起きたいじめ重大事態の被害児童の保護者が、被害児童に関する文書が作成された文書、記録を個人情報開示請求したところ、文書や記録が何も作成されていないことが判明しました。教育長からは口頭で指示及び指導をされているため文書、記録が存在しないものもあつたという説明もありました。

(作成)に次の規定があります。「実施機関の職員は、当該実施機関における経緯も含めた意思決定に至る過程並びに当該実施機関の事務及び事業の実績を合理的に跡付け、又は検証することができるよう、文書を作成しなければならぬ。ただし、処理に係る事案が軽微なものであるときは、この限りでない。」

以上の理由により、次の事項について請願いたします。

教育長及び小平市教育委員会事務局は、いじめに関する小平市教育委員会内の事項について、口頭で伝えるのみではなく、小平市公文書等の管理に関する条例に基づいて、文書で記録に残してください。

請願者 小平市花小金井1丁目 柏本 浩二

## 議会図書室を一般公開しています

小平市議会では、議員だけでなく、市民の皆様にもご利用いただけるよう議会図書室を一般公開しています。

### 利用時間

午前8時30分から午後5時まで  
(土曜日、日曜日、祝日及び年末年始を除く。)

### 利用方法

市役所7階の議会事務局にお越しください。

### 配架図書

市議会会議録、地方自治や地方議会に関する図書など(室内でのみ閲覧できます。貸出しはできません。)



## 小平市教育委員会いじめ問題対策委員会の委員について、第三者性を担保する人事を定めることについて

小平市教育委員会いじめ問題対策委員会の委員について第三者性に疑義が生じたため、文部科学省のいじめ重大事態の調査に関するガイドラインに沿った人選を求めます。

いじめ重大事態の調査組織について、文部科学省のいじめ重大事態の調査に関するガイドラインには次のとおり書かれています。「調査組織については、公平性・中立性が確保された組織が客観的な事実認定を行うことができるよう構成すること。このため、弁護士、精神科医、学識経験者、心理・福祉の専門家等の専門的知識及び経験を有するものであつて、当該いじめの事案の関係者と直接の人間関係又は特別の利害関係を有しない者(第三者)について、職能団体や大学、学会からの推薦等により参加を図るよう努めるものとする。」

以上の理由により、次の事項について請願いたします。

1 いじめ重大事態を調査する小平市教育委員会いじめ問題対策委員会などの第三者委員会の委員は、第三者性を担保するため、いじめ重大事態の調査に関するガイドラインに沿った人選をしてください。

2 いじめ重大事態を調査する第三者委員会の委員選任に際して、職能団体や大学、学会からの推薦等を依頼した文書等を残してください。

請願者 小平市花小金井1丁目 柏本 浩二

## 議会閉会中を想定した参集訓練を実施しました

実施日：令和6年8月29日(木)

小平市議会災害時対応指針に基づき、災害時対応に資する平時の取組として、議会閉会中の地震発生を想定した議員の対応の確認と、市議会災害対策連絡会議の設置に伴う参集訓練を行いました。



市議会災害対策連絡会議の様子

## 市議会 ホームページ

小平市議会のページには様々な機能があります。

### ○議会議中継

本会議の動画配信からライブ中継をご覧いただけます。ライブ中継には字幕が表示されます。字幕はAIによる自動生成のため、正確な表記ではない場合がありますので、ご了承ください。

なお、会議の録画映像は、開催日の3日後(土曜・日曜日、祝日を除く)から掲載を開始し、いつでもご覧いただけます。

### ○会議録検索システム

本会議や委員会での発言は会議録に記録されます。当システムでは、キーワードなどから会

議録を検索することができます。

○市議会だよりデジタル版  
年4回発行している市議会だよりをデジタルブック形式で読むことができます。

政治家が、選挙区内の人や団体にあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。

## 議員の寄附行為は禁止されています

政治家が、選挙区内の人や団体にあいさつ状(答礼のための自筆によるものは除く)を出したり、お金や物を贈ることは、時期や理由を問わず法律で禁止されています。受け取った人も罰せられます。

また、有権者が政治家に対し寄附を求めることも禁止されています。

具体例は次のとおりです。

- お中元やお歳暮
- お祭りへの寄附や差し入れ
- 秘書や家族などが代理で出席する場合の結婚祝いや香典
- 町内会の集いや旅行等の催し物への寸志や飲食物の差し入れ

## 音声市議会

5月、8月、11月、2月の年4回、目の不自由な方に音声による市議会だより(カセット版、デジター版)を発行しています。

ご希望の方は、議会事務局までご連絡ください。

☎042(346)9566  
FAX042(346)9567

## あしがき

9月定例会では一般会計補正予算(第2号)など、様々な議案等について活発な議論が交わされました。今後も、より分かりやすい紙面づくりに広聴広報特別委員一同努めてまいります。

お気づきの点がございましたら議会事務局にお寄せください。

〒187-8701 小平市小川町二丁目 1333番地

☎042(346)9566  
FAX042(346)9567

## 市議会の情報をメールマガジンでお知らせします

本会議や委員会の日程、市議会からのお知らせなどを、メールマガジンで随時配信しています。ぜひご利用ください。(詳細はこちら)

